



# ひろみ通信

発行日：2018年7月30日  
発行・連絡先：小川ひろみとあいしあつてる会  
ogawahiroimi2019@gmail.com / 080-3396-1491

— 第1号 — 特集 “地域における食”

こんにちは。小さな活動ですが、機敏さを活かして現場に出向いて勉強を重ねています。  
あなたの健康と人権が保障されるまち国立をめざしています。  
モットーは「ゆっくり急げ」！ 見かけたら、お声をかけてください。



## ごはんは心で消化する—子ども朝ごはんの実践から見たこと

いわゆる「子ども食堂」と呼ばれるものが、いま、全国で約1000もあります。国立市内でも私の知る限り6つあります。日本において「相対的貧困率」の数字が明らかにされたのは、民主党政権下の2009年。子どもの6~7人に1人が貧困層にあるという驚くべき実態が明らかになりました。全国に展開する「子ども食堂」は、この事態を受けて各地域で始められた試みだといえるのではないのでしょうか。



- ① っり舟の子ども食堂：中学生以下 / 11:00 - 14:00、17:00 - 19:00 / 東1 - 15 - 18 白野ビル2F (深川っり舟) / 日曜日定休 042 - 576 - 9910 (湊)
- ② おかえりなさいのごはんやさん：小中学生300円、おとな500円、小学生未満100円 / 第1・3金曜日15:00 - 20:00 / 谷保5069 (畑の家) / 090 - 6187 - 7994 (すがい)
- ③ 風の子プロジェクト放課後 遊びの森クラブ&ゆうゆうごはん：小学生以上 (乳幼児は保護者同伴) / 第2・4金曜日 / 第1部 遊びの森クラブ 15:00 - 17:00 第2部：ゆうゆうごはん 17:00 - 19:00 / 富士見台第三団地集会所 南側広場隣 幼児教室風の子 / 070 - 6458 - 0105 (佐藤)
- ④ おいしいじかん：高校生・おとな200円、小中学生100円、小学生未満無料 / 第1水曜日15:30 - 19:00 / 生長の家神の国寮、コスモス広場 / 042 - 575 - 9178 (高橋)
- ⑤ もけごはん：どなたでも、朝500円、昼600円 / 金曜日と土曜日 あさごはん7:00 - 10:00、ひるごはん11:00 - 14:00 / 西2 - 21 - 41 アドバンス国立1F カフェ・レンタルスペース門 (古書 飛葉堂内) / 090 - 1699 - 8284

「学校も職場も、子育ても介護も、現代の生活はとてもストレスが大きい。  
大人も子どもも、ひとりでは元気になれません。」



7月、くにたちの西・富士見小路にあるJikkaで「子ども朝ごはん」を仲間たちと行っている遠藤良子さんにお話を伺いました。  
「おはよう。おかえり。ご飯食べていきな。そんなあたりまえのおつき合いを地域で続けたい」と考えて始めたそうです。遠藤さんの話は「食」で始まり、女性相談員としての仕事である、生死に関わるDV被害の問題夫婦・親子・仲間・地域のあり方にすすんでいきました。

「朝ごはんは、お母さんがつくるものとの価値観を主張する、またその価値観で自分を追い詰めてしまう人もいます。また、貧乏人の行く子ども食堂に子ども

は行かせないという人もいました。でも私は、貧乏で何が悪い、人と違うことも貧困も悪ではない、差別と貧困を放置する社会が悪いと思っています。

私自身も、くにたちの市民運動の中で人との信頼関係をつくってきました。SOSを発することができくにたちだから、今の活動ができているのだと思っています。だから、子どもたちはまず朝起きて、ごはんを食べて、その後また寝てもいいから、1日始める。Jikkaという場をそのように使ってほしいと思っています」と遠藤さんは語りました。

## ⑥Jikka

(前ページの地図)

「子ども朝ごはんと子どものえんがわ」

夏休み、冬休み、春休みには、みんなで朝ごはん！ 大勢で食卓を囲むと、朝から元気がわいてきます。友だち同士、親子、子どもだけでの参加も大歓迎！ 放課後の「えんがわ」の時間は工作やお給かき、宿題も。育児相談あり。高校生まで無料。18歳以上は100円から／子ども朝ごはん：学校の長期休みの7:30～9:30、えんがわ：金曜日11:00～17:00／西2-11-28／お問い合わせ：042-511-5812



Jikkaに来る人は、小学生の兄弟、ひとりでふらっと来る女性や男性、保育園に行く前の親子、乳幼児のいるママさんたちで、参加のしかたもさまざま。とにかく皆さん、ごはんとお汁が主な手作りごはんを楽しみに集まってくるそうです。夏休みの7月23日から、18歳以下は無料で始まっています。

学校も職場も、子育ても介護も、現代の生活はとてもストレスが大きいです。大人も子どもも、ひとりでは元氣になれません。信頼のできるこのような場所が、身近な地域にたくさんあるのがいいですね。

## 食は手離さない！ 国立市の学校給食センター—建替問題から考える

国立市役所の隣りにある給食センターが、2～3年の間に建て替えられる計画が示されています。国立市としては、これまでの直営から民間活用による運営へ切り替える機会と捉え様々なパターンを示しています。でも、なんと言っても、子どもたちが毎日口にする食べ物のこと。この機会に改めて、豊かな給食のこれからを考えたいです。

1980年代に文部省から「学校給食合理化通

知」が出され、建物はセンター方式へ、運営は民間委託化、職員のパート化が進められていきましたが、全体としては、2008年に改正された「学校給食法」(次ページ)にそって給食を子どもの心身の成長に欠かせない「食育」として位置づけてきました。

国立市では栄養士・教員・地元農家・保護者などおおぜいが関わって満足できる給食を提供してきました。

1889年 (M22)	1952年 (S27)	2002年 (H14)	2018年 (H30)
<p>学校給食の起源</p>	<p>パン給食導入</p>	<p>地産地消の取組みを実施</p>	<p>季節や郷土料理を導入</p>
<p>献立内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・おにぎり</li> <li>・焼き鮭</li> <li>・煮びたし</li> </ul>	<p>献立内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コッペパン</li> <li>・ミルク(脱脂粉乳)</li> <li>・鯨肉の竜田揚げ</li> <li>・せんキャベツ</li> <li>・ジャム</li> </ul>	<p>献立内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ごはん</li> <li>・みそ汁</li> <li>・鮭チャンチャン焼き</li> <li>・おひたし</li> <li>・牛乳</li> <li>・くだもの(りんご)</li> </ul>	<p>献立内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・白飯(赤しそふりかけ)</li> <li>・天の川すまし汁</li> <li>・キスフライ(ソース)</li> <li>・冷しゃぶオクラサラダ(胡麻ドレッシング)</li> <li>・七夕日向夏ゼリー</li> <li>・低温殺菌牛乳</li> </ul>

## 学校給食の前提条件（2008年改定『学校給食法』）7つ

- ①適切な栄養の摂取による健康の保持増進
- ②食事についての正しい理解。健全な食生活を営むことができる判断力と望ましい食習慣
- ③明るい社交性と協同の精神を養う
- ④生命と自然を尊重する精神ならびに環境保全に寄与する態度を養う
- ⑤食に関わる人々の様々な活動 勤労を重んずる態度を養う
- ⑥地域の優れた伝統的な食文化についての理解を深める
- ⑦食料の生産、流通、消費についての正しい理解

### 【食べ物は見えないルートに置かない、手離さない】

わくわく塾「つなぐ食のちから」（6月30日開催）に出されたご意見を紹介します。



民間が関わるようになるなら尚更、関係図が重要になる。地場野菜を導入している農家が関わるためにも、その窓口となる産業振興課を位置付けてほしい。

市が示している「経済性とサービス」の評価ではPFI的手法（もしくはPFI手法）が最良とあるが、学校給食のノウハウを30年ももっている民間会社など市の給食センターの他にはないのではないかと。手離してしまうのは余りにもったいない。



民間資金を活用すると、例えば30億円のうち75%が起債（借金）できると国から示されている。15～20年のローン返済となるというが、もう少し細かな数字を見せてほしい。



地盤が低い所に建てるかと聞いている。水被害など受けないかと心配だ。



食育としての給食が大切だ。感性や愛情が涵養されていく。全体を大きく変えることには反対。単なるファイナンスの問題ではない。



★給食センター建替問題については、引き続き学習会を開いていきます。あなたのお考えをお聞かせください。



### 講演会&トークセッション：健康格差社会を生きるヒント

窪田之喜さん（三多摩健康友の会会長・弁護士）

深町明子さん（健康コンサルタント・「プラーナくにたち」代表）

◆日時：9月17日（月・祝）午後3～5時

◆場所：さくらホール

（商協ビル2F。国立駅南口改札から1分。旭通り入口、日高屋の右隣り）

◆参加費：800円





## 買い物難民!? 室田清子さん (東在住)

旭通りに 60 年前は、生鮮食料品はもちろん、いろんなお店があったんです。今は、駅前の西友・ノノワ・たまらん坂下生協 (来春撤退とのこと)、この 3 軒しか無い (無農協の八百屋が 2 軒あるけど)。だけど小洒落たレストラン、病院、美容院がやたらに有る!

普通に近所で買い物をしたい人には、とても住みにくい場所になってしまったと私は思う。近所のシルバー世代は、これ以外に買い物行くとすると、バスのシルバーパスを使って立川に。私の食料品と日用品は、生協の個配と谷保の商店街でまかっている、自転車に乗って。そして、谷保の商店街ではそこそこの会話も楽しむのだ。お気に入りの八百屋のイケメン店長とヘアカラーの話をしたり、店員さんのシングルマザーが再婚をする話に耳を傾けたりする。

だけど、自転車に乗れなくなったらどうすれば良いのだろうか? 以前、旭通りで野菜のマルシェが開かれていたと聞いた事がある。東福社会館の前でも野菜が売られていた。

北プラザ前でも週 1 回野菜が売られているそうだ。商店街の復活は無理でも、旭通りに国立市の野菜を買える場所が出来ないものだろうか。こんな事を思っているのは私だけか? 他の人は、紀ノ国屋&MIURA 屋の配達ですましているのかな~。個人商店などに任せるのではなく、市が農協などとタイアップして買い物難民に手を差し伸べるべきではないでしょうか。



中学の公民で「三権分立」を学びました。この制度はスゴイ!と中学生ながら思ったものです。にもかかわらず、日本の司法は、明らかに現政権を忖度しているとしか思えない判断を下し、市民を落胆させます。



自治体研究社 2017 年刊  
1300 円 (+税)  
詳しい情報と購読お申し込み  
↓  
<http://www.ueharafund.org/>

2017 年 11 月 21 日、上原基金 1 万人の会は、上原公子元市長に代わって、損害賠償金の全額 455 6 万円を国立市に支払いました。この忘れざる日を私たちは国立市役所に駆けつけた仲間と全国の支援者とともに嘯みしめました。地方自治体の首長に対して課された損害賠償金を、市民によるカンパで補填したのは全国で初めてと言われました。独立なき司法にたとえ負けたととしても、市民がそれを挽回する!

「上原景観基金 1 万人の会」運動はその先駆的な例として評価されています。大学通りで起きた景観裁判とは何だったのか。ドキュメント 17 年が刊行されています。私も執筆しています。ぜひ一度お手にとってみてください。

上原景観基金 1 万人の会事務局長・小川ひろみ

## 小川ひろみの活動



## Profile

1963 年、品川生まれ。  
成蹊大学卒業。津田塾大学大学院修士修了。  
2007~2015 年、国立市議会議員 (2 期)。  
2016 年 12 月、国立市長選に出馬 (野党統一候補)。  
家族：夫と子どもひとり。  
好きなこと：サイクリング・忌野清志郎・地場野菜を使った料理。  
夢：地域に映画館 (小屋) をつくること。

- ① 1 月 7 日出初め式 @ 谷保第三公園。北 3 第 2 自治会自主防災部
- ② 3 月。9 条を守ろう! 安倍改憲 NO! 3000 万人署名。土曜夜会での活動
- ③ 4 月 25 日、沖縄へ。辺野古新基地反対! 生物の宝庫・大浦湾を守りたい!
- ④ 忌野清志郎さんの命日 5 月 2 日に初 DJ に挑戦 @ ノートランクス
- ⑤ 7 月。6 年前に国立にお呼びした福島県立小高商業高校の校長先生と生徒さんと再会。福島とつながる種まきネットでの活動
- ⑥ 北 3 第 2 朋友会で、セツさまに開いたお誕生日会でスタッフ